

日本コミュニティ心理学会

第 19 回大会

次世代を育むコミュニティ

会期 2016 年 6 月 25 日（土）・26 日（日）

会場 作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部

大会長 牧裕夫

ごあいさつ

このたび、コミュニティ心理学会第19回大会を作新学院大学・女子短期大学部で開催させていただきます。本大会のテーマとして用意させていただいたのは「次世代を育むコミュニティ」です。「育む」といった場合、みなさんは何を連想されるでしょうか。私は中島みゆきの作品である「糸」を思い浮かべます。臨床に携わる方であれば多少なりとも関心をもった作品ではないでしょうか。中島みゆきは、それぞれの人の個性としての糸どうしの出会いから、布が編み出され「誰かを暖め」「傷をかばい」そこに人としての幸せ、生きる意味を見出します。

5年前の東日本大震災、昨年の鬼怒川豪雨災害、そして本大会の企画している最中には熊本地震が発生しました。自然災害では多くの者が関わり「暖め」「傷をかばう」ことが、大きなスケールで実現しています。おそらくその相互作用によるメトリックスには意図せず、将来に向けた次世代を「育む」資源も多発しているように思えます。そのメトリックスでの「育み」には、自然災害での支援分野に限らずその他の分野に共通した働きがあり、本大会での取り組みからコミュニティ心理学の新たな可能性に開かれる契機になればと期待するところです。

大会企画の講演者として、学校での危機介入等で活躍されている窪田由紀先生をお迎えしました。私も東日本大震災等で、窪田先生が中心となり執筆された福岡県臨床心理士会編「学校コミュニティへの緊急支援の手引き」（2005、金剛出版）を頼りに現地に向かいました。お会いできることそのものが既に感謝です。また、本大会は本学の減災・リスクマネジメント推進センターとの共催とさせていただいております。その趣旨から栃木県防災士会の理事をされ、我が国に限らず広く海外でも活躍されている林洋克先生に、支援の中で出会った子どもたちとの貴重な体験をお話しいただけます。

研究発表は口頭発表が11件、ポスター発表が23件、そして自主シンポジウム1件、ラウンドテーブル1件、ワークショップ2件と例年とほぼ同じ発表申し込みがあり、これらの中で「育む」といったテーマを巻き込み展開することと期待しております。次世代として未来のコミュニティに方向づけられ、参集された皆さまとのメトリックスから新たな方向性にかかれる瞬間の目撃者となることを楽しみにしています。

作新学院といえば大学・短大というよりも高校の方が、野球のオールドファンは江川卓、リオでのオリンピックを間近に水泳の萩野公介が在学したことで知られているところです。その高校は宇都宮駅の西側、大会会場の大学・短大は反対の東側に位置します。何卒お間違えのないよう、皆様が会場キャンパスに無事入ってこられるのを、心よりお祈りしております。

日本コミュニティ心理学会第19回大会
大会長 牧裕夫（作新学院大学）

交通アクセス

会場 作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 第二教育棟
〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町 908

アクセス JR 宇都宮駅をご利用ください

東武宇都宮駅も利用可能ですが、バス等は JR 宇都宮駅周辺からの発着となりますのでご注意ください。

JR 宇都宮駅から作新学院大学・作新学院女子短期大学部へのアクセス

・スクールバス

JR 宇都宮西口チサンホテル前より運行しております。

■スクールバス時刻表

6 月 25 日		6 月 26 日	
宇都宮駅→本学	本学→宇都宮駅	宇都宮駅→本学	本学→宇都宮駅
8 : 05	14 : 40	8 : 20	12 : 30
9 : 15 (2 便)	15 : 30	9 : 05	15 : 20
10 : 00 (2 便)	16 : 20 (2 便)	9 : 15	15 : 30
12 : 15	17 : 25 (2 便)	12 : 15	16 : 00

・路線バス利用

■JR バス

JR 宇都宮駅西口 3 番乗り場より「清原台団地行」か「清原球場行」に乗車
「清陵高校前」下車。

■東野バス

JR 宇都宮駅西口 14 番乗り場より「清原球場行」に乗車
「作新学院大学・清陵高校前」下車。

時刻表等については、こちらをご参照ください。 : <http://www.atochigi.ne.jp/>

・タクシー利用

JR 宇都宮駅西口乗車、「竹下町の作新学院大学」下車(約 20 分)

JR 宇都宮駅東口乗車、「竹下町の作新学院大学」下車(約 15 分)

大会参加者へのご案内

1. 受付

第2教育棟1階入り口にて第一日・第二日いずれも 9:30 から受付を開始いたします。

2. 参加費等

大会参加費	正会員	予約参加：6,000 円	当日参加：7,000 円
	非会員	予約参加：7,000 円	当日参加：8,000 円
	学生会員	予約参加：3,000 円	当日参加：4,000 円
※学生であることを証明できる書類をご提示ください。			
懇親会参加費		予約参加：6,000 円	当日参加：7,000 円

3. 名札

受付にて名札をお渡しします。氏名・所属を記名し、会場内では必ずご着用ください。

4. クローク

1階2102教室にあります。貴重品は、ご自身で管理をお願いします。お預けになった荷物は第一日目 17:20、第二日目 15:30 までにお受け取りください。

5. 休憩室および書籍展示・販売

1階 学生ラウンジに休憩スペースおよび書籍展示、販売スペースをご用意しております。お気軽にご利用ください。

6. 昼食等

両日ともに大学内の学生食堂（学生会館1階）が利用できますので、ぜひご利用ください。会場からの徒歩圏内にコンビニ等はありませんので、ご注意ください。

7. 喫煙

作新学院大学の建物内は全館禁煙となっております。喫煙は、指定された場所をお願いいたします。

8. 駐車場

学内の駐車場をご利用いただけます。正門から職員用駐車場にご案内いたします。

大会企画・プログラム

1. 大会企画シンポジウム（公開）

会場 2202 教室

日時 6月25日（土）13:00～15:00

テーマ 「子どもを成長させるコミュニティ・アプローチについて考える」

- ・シンポジスト 林洋克（NPO 法人栃木県防災士会）
大貫若菜（横須賀市、茅ヶ崎市スクールソーシャルワーカー）
牧裕夫（作新学院大学）
- ・コメンテーター 小澤美代子（さくら教育研究所）
狐塚貴博（作新学院大学）
- ・企画者・司会 小栗貴弘（作新学院大学女子短期大学部）

2. 基調講演（公開）

会場 2202 教室

日時 6月26日（日）10:00～12:00

テーマ「学校危機の予防と支援

～学校コミュニティの力を生かす/育むさまざまなアプローチ～」

- ・講演者 窪田由紀先生（名古屋大学大学院）

3. 自主シンポジウム・ラウンドテーブル・自主ワークショップ

自主シンポジウム	6月25日（土）15:15～17:15	会場 2302 教室
ラウンドテーブル	6月25日（土）10:00～12:00	会場 2302 教室
自主ワークショップ・1	6月25日（土）10:00～12:00	会場 2304 教室
自主ワークショップ・2	6月26日（日）13:15～15:15	会場 2304 教室

4. 口頭発表

口頭発表 A	6月25日（土）15:15～16:45	会場 2203 教室
口頭発表 B	6月25日（土）15:15～16:45	会場 2304 教室
口頭発表 C	6月26日（日）13:15～15:20	会場 2203 教室

5. ポスター発表

セッション A	6月25日（土）15:15～17:15	会場 2201 教室
セッション B	6月26日（日）13:20～15:20	会場 2201 教室

6. 院生の集い

日時 6月25日(土) 12:00～13:00

会場 2304 教室

院生の方はお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

院生以外の方の参加はご遠慮ください。

7. 総会

日時 6月26日(日) 12:15～13:10

会場 2202 教室

8. 理事会

日時 6月24日(金) 19:00～21:00

会場 チサンホテル宇都宮 2 階いちよう

栃木県宇都宮市駅前通り 3-2-3

懇親会のお誘い

日時：6月25日(土) 18:30～20:30

会場：オトワキッチン

(宇都宮駅前 リッチモンドホテルアネックス館 1F)

みなさまのご参加をお待ちしております。

懇親会費 予約参加：6,000 円 当日参加：7,000 円

※原則予約制です。余裕がある場合のみ当日受付を行います。

大会日程

1 日目

	2 階 2202 教室	2 階 2201 教室	2 階 2203 教室	3 階 2302 教室	3 階 2304 教室
9:00					
10:00				10:00-12:00 ラウンドテーブル	10:00-12:00 自主ワークショップ 1
11:00					
12:00					12:00-13:00 院生の集い
13:00	13:00-15:00 大会企画 シンポジウム				
14:00					
15:00					
16:00		15:15-17:15 ポスター 発表 A	15:15-16:45 口頭発表 A	15:15-17:15 自主 シンポジウム	15:15-16:45 口頭発表 B
17:00					
18:00					

2 日目

	2 階 2202 教室	2 階 2201 教室	2 階 2203 教室	3 階 2302 教室	3 階 2304 教室
9:00					
10:00	10:00-12:00 基調講演				
11:00					
12:00					
13:00	12:15-13:10 総会				
14:00		13:15-15:15 ポスター 発表 B	13:15-15:30 口頭発表 C		13:15-15:15 自主 ワークショップ 2
15:00					
16:00					
17:00					

研究発表案内

A. 自主シンポジウム・ラウンドテーブル・自主ワークショップ

受付： 会場に 10 分前までにお入りください。

構成： 各セッションは、2 時間で構成されます。

機器： Windows7 で PowerPoint2010 が作動します。Mac をご使用の方は、各自でお持ちください。（専用ケーブルとアダプターもお願い致します。）
データは USB メモリでお持ちください。発表の際にデータをパソコン本体に保存された場合は、セッション終了時に消去してください。

資料： 当日、資料を配布される方は、各自でご用意ください。配布に関しては、会場係がお手伝いいたします。なお、資料回収を必要とする場合には、発表者が責任を持って回収・処分してください。

進行： 進行の詳細は、各自でお願いします。

B. 口頭発表

受付： 会場に 10 分前までにお入りください。

構成： 各セッションは、1 時間 30 分から 2 時間 15 分で構成されます。

発表： 1 件につき 20 分以内

質疑： 1 件につき 5 分以内

機器： Windows7 で PowerPoint2010 が作動します。Mac をご使用の方は、各自でお持ちください。（専用ケーブルとアダプターもお願い致します。）
データは USB メモリでお持ちください。発表の際にデータをパソコン本体に保存された場合は、セッション終了時に消去してください。

資料： 当日、資料を配布される方は、各自でご用意ください。配布に関しては、会場係がお手伝いいたします。なお、資料回収を必要とする場合には、発表者が責任を持って回収・処分してください。

進行： 進行の詳細は、座長に一任されます。（※時間厳守でお願い致します。）

C. ポスター発表

受付： 会場に 5 分前までにお入りください。

構成： 各セッションは 2 時間、在席責任時間は 1 時間で構成されます。

在席： 各セッションの在席責任時間中は、在席してください。

質疑： 在席責任時間に、活発な質疑・討論をお願いします。

資料： 当日、資料を配布される方は、各自で必要部数をご用意ください。

形状： 横 90cm×縦 180cm の範囲に収まるよう作成してください。ポスター上部に、発表タイトル、氏名・所属を明記してください。

掲示： 受付で掲示に必要な文具をお渡ししますので、セッション時間内は指定の場所にポスターを掲示してください。

<口頭発表>

口頭発表 A 1日目 6月25日(土) 15:15~16:45 2203 教室

座長：安田 節之（法政大学）

OA-1 「市民カウンセラー養成講座」の実施（4）

—プログラムを通じた PERMA-Profiler 日本語版の変化—

山上 史野	金沢工業大学心理科学研究所
塩谷 亨	金沢工業大学心理科学研究所
松本 圭	金沢工業大学心理科学研究所
松本 かおり	金沢工業大学心理科学研究所
大矢 寿美子	金沢工業大学心理科学研究所

OA-2 コミュニティ感覚と主観的幸福感（Well-being）との関係

—「市民カウンセラー講座」応募者のデータからの仮説の提起—

塩谷 亨	金沢工業大学心理科学研究所
山上 史野	金沢工業大学心理科学研究所
松本 圭	金沢工業大学心理科学研究所
松本 かおり	金沢工業大学心理科学研究所
大矢 寿美子	金沢工業大学心理科学研究所

OA-3 グループセミナー活動の発展的要因についての考察

—グループセミナー定着に向けての工夫—

北島 歩美	日本女子大学カウンセリングセンター
今村 理洋	日本女子大学カウンセリングセンター
橋本 望	日本女子大学カウンセリングセンター
熊谷 敦子	日本女子大学カウンセリングセンター
安藤 由紀子	日本女子大学カウンセリングセンター

口頭発表 B 1日目 6月25日(土) 15:15~16:45 2204 教室

座長：箕口 雅博（一般社団法人心理支援ネットワーク心 PLUS）

OB-1 地域における子どもの SOS 発見と支援の実態：事例を通じた検討

吉永 真理	昭和薬科大学臨床心理学研究室
重根 美香	（一社）子ども安全まちづくりパートナーズ

OB-2 児童養護施設における外部資源の活用

－就労体験を軸にした外部団体との支援ネットワークの構築－

西山 達二	京都府社会福祉事業団桃山学園
浦川 紀子	京都府社会福祉事業団桃山学園

OB-3 里親等委託推進のための地域基盤づくりのモデル構築に向けた

アクションリサーチ

竹森 元彦	香川大学教育学研究科
-------	------------

口頭発表 C 2日目 6月26日(日) 13:15~15:30 2203 教室

座長：石盛 真徳（追手門大学）

OC-1 心理援助サービス提供者対象のニーズアセスメント研修プログラムの評価

～ロジックモデルの作成～

大川 達也	宮原メンタルクリニック
上江 昇一	NPO 法人星槎教育研究所
久野 光雄	宮原メンタルクリニック
村上 武	宮原メンタルクリニック
竹内 ゆり	西武文理大学
石井 寛	立教大学大学院現代心理学研究科

OC-2 経験の浅い心理援助サービス提供者へのニーズアセスメント研修効果評価

～ロジックモデルに基づくアウトカム評価～

久野 光雄	宮原メンタルクリニック
上江 昇一	NPO 法人星槎教育研究所
村上 武	宮原メンタルクリニック
大川 達也	宮原メンタルクリニック
竹内 ゆり	西武文理大学
石井 寛	立教大学大学院現代心理学研究科

OC-3 新入学時のスクリーニングテストにおける

カットオフポイントの有効性の検討ー主として連携との関連からー

酒井 渉	富山大学・名古屋大学
野口 裕之	名古屋大学
森田 美弥子	名古屋大学
鈴木 健一	名古屋大学
立瀬 剛志	富山大学
松井 三枝	富山大学

OC-4 学生アスリートの well-being 促進に向けた介入プログラム開発の試み

ー概要およびニーズ・アセスメントを中心にー

八田 直紀	国際基督教大学大学院 日本学術振興会特別研究員 DC
笹尾 敏明	国際基督教大学

OC-5 コミュニティの中で育つ対人援助職者

「東日本・家族応援プロジェクト」5年を振り返って

村本 邦子	立命館大学
-------	-------

＜ポスター発表＞

ポスター発表 1 1日目 6月25日(土) 15:15～17:15 2201教室

在席責任時間：PA-1～5 15:15～16:15 PA-6～10 16:15～17:15

PA-1 マインドフルネスが高齢者の Well-being に及ぼす影響

－ 社会的接触（互助）とセルフヘルプ（自助）の検討

高橋 美保 東京大学

馬場 絢子 東京大学

PA-2 過去のいじめられ経験が現在の友人との心理的距離に及ぼす影響

－ソーシャル・サポート体験に着目して－

丸山 華子 昭和女子大学大学院 生活機構研究科心理学専攻

田中奈緒子 昭和女子大学

PA-3 地域と学校における思春期・青年期の子育て支援に関する探索的調査研究

澤 聡一 北翔大学

PA-4 若者ゲートキーパーの活動に対するセルフケアモデル作成の試み

石井寛 特定非営利活動法人 Light Ring.

立教大学現代心理学研究科

須田一貫 特定非営利活動法人 Light Ring.

山崎修道 東京都医学総合研究所 こころの健康プロジェクト

石井綾華 特定非営利活動法人 Light Ring.

作新学院大学 客員講師

PA-5 体育会応援団がもたらす大学への帰属意識と期待される効果

－立教大学の場合－

内山雅子 立教大学大学院現代心理学研究科臨床心理学専攻

PA-6 親の養育態度に対する認知が子どもの学習意欲に及ぼす影響

辻 美咲 立教大学大学院

PA-7 不登校の滞日日系ブラジル人児童生徒の親子関係

及び親子のニーズに関する質的分析

谷渕 真也	比治山大学
高田 純	香川大学保健管理センター

PA-8 大学生と教員との間で経験する対人ストレス

および授業雰囲気と精神的健康および学習意欲との関連

黒川貴弘	比治山大学大学院
杉本 悠貴恵	公益財団法人エイズ予防財団
藤井 あゆみ	比治山大学大学院
桐原 成美	比治山大学大学院
谷渕 真也	比治山大学大学院

PA-9 ボランティア組織に対するニーズ尺度の作成（その2）

杉本悠貴恵	公益財団法人エイズ予防財団
黒川貴弘	比治山大学大学院
藤井あゆみ	比治山大学大学院
桐原成美	比治山大学大学院
谷渕真也	比治山大学大学院

PA-10 広島市亀山町における古民家再生の実践活動（1）

—「風景」からのコミュニティ・アイデンティティへのアプローチ—
源氏田憲一 相模女子大学人間社会学部

PB-1 多文化就労場面における日本人社員の異文化間コンフリクトと解決方略

田中 詩子 お茶の水女子大学大学院博士後期課程
山中 弘子 お茶の水女子大学グローバル教育センター
加賀美 常美代 お茶の水女子大学基幹研究院

PB-2 多文化就労場面における中国人元留学生の異文化間コンフリクトと解決方略

小松 翠 お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所
黄 美蘭 首都大学東京 国際センター
加賀美 常美代 お茶の水女子大学基幹研究院

PB-3 大学教員の発達障害特性を持つ学生との関わりと支援に関する意識調査

谷津 修一 流通経済大学 学生相談室
西尾 美和子 流通経済大学 学生相談室
小林 美寿々 流通経済大学 学生相談室

PB-4 「リーダーとしての自信」向上を目的とした教育プログラムの改良効果

—大学のクラブ・サークルリーダー学生を対象にして—

横山 孝行 東京工芸大学

PB-5 高齢者の傾聴ボランティア経験と自己成長に関する質的研究

目黒 達哉 同朋大学 社会福祉学部

PB-6 小学生の学校適応感に関する調査

—小学生版学校適応感尺度の作成を中心として—

山口 豊一 跡見学園女子大学
下村 麻衣 跡見学園女子大学大学院
高橋 美久 跡見学園女子大学大学院

PB-7 大学生における学生相談に対する援助要請

—エンパワメントにつながる介入の検討—

安田 みどり 立教大学

PB-8 心理的耐性の違いからみた大学コミュニティ
林 幸史 大阪国際大学 人間科学部

PB-9 医療機関と教育機関の互恵的な臨床心理実習・研究の試み
～コミュニティの資源関係に着目して～
久保義郎 田園調布学園大学
渡邊由己 田園調布学園大学

PB-10 子どもの地域スポーツに関わる親が抱える問題
ー母親対象のネガティブな体験に関するインタビューからー
藤後悦子 東京未来大学
三好真人 目白大学
井梅由美子 東京未来大学
大橋 恵 東京未来大学
川田裕次郎 順天堂大学

PB-11 地域スポーツにおける子どものチームメイトのミスに対する保護者の反応
ーシナリオ法によるスポーツ・ハラスメントの検討ー
大橋 恵 東京未来大学
井梅由美子 東京未来大学
藤後悦子 東京未来大学

PB-12 地域スポーツにおけるスポーツ・ハラスメントの要因と
チーム参加への満足度について
井梅由美子 東京未来大学
藤後悦子 東京未来大学
大橋 恵 東京未来大学

PB-13 地域スポーツの指導者の直面している問題の把握ー質的分析アプローチー
川田裕次郎 順天堂大学
大橋 恵 東京未来大学
井梅由美子 東京未来大学
西田敬志 順天堂大学
藤後悦子 東京未来大学

＜自主シンポジウム・ラウンドテーブル・自主ワークショップ＞

自主シンポジウム 1日目 6月25日（土） 15:15～17:15 2302 教室

これからのコミュニティ介入における「ライフリソース」再考：

「社会正義」の文脈における効果的なプログラム構築と評価の課題

司会・話題提供	笹尾 敏明	国際基督教大学 国立オポーレ大学（ポーランド）
話題提供	八田 直紀	国際基督教大学大学院 日本学術振興会特別研究員 DC
話題提供	榊原 佐和子	明治学院大学心理学部
指定討論	玉井 航太	北海商科大学

ラウンドテーブル 1日目 6月25日（土） 10:00～12:00 2302 教室

大学における発達障害学生支援～コミュニティ心理学的視点での支援とは～

話題提供	岩崎 草千子	東京都市大学 DOL 支援プロジェクト
話題提供	林 敦子	尚美学園大学カウンセリングルーム
司会・話題提供	榊原 佐和子	明治学院大学心理学部

自主ワークショップ・1 1日目 6月25日（土） 10:00～12:00 2304 教室

若手・中堅心理士が考えるコミュニティアプローチ

企画・話題提供	岡 桃子	立教大学
話題提供	久野 光雄	宮原メンタルクリニック
話題提供	小栗 香奈子	栃木県立真岡女子高等学校
話題提供	須賀田 真理	港区子ども家庭支援部子ども家庭課
話題提供	山本 耕太	富士見乳児院
司会・企画	米山 祐子	三鷹市子ども家庭支援センター

医療・産業・教育領域におけるコンサルテーションの実際：

コンサルテーションデモンストレーションを用いた検討（その2）

企画・司会	榊原 佐和子（明治学院大学心理学部）
話題提供	上田 将史（亀田総合病院）
話題提供	大林 裕司（一般社団法人心理支援ネットワーク心 PLUS）
話題提供	郷 百合野（上智大学学生局カウンセリングセンター）
話題提供	大橋 智（明星大学人文学部心理学科）
指定討論	玉澤知恵美（一般社団法人心理支援ネットワーク心 PLUS）

日本コミュニティ心理学会第 19 回大会準備委員会

委員

牧 裕夫（大会長・作新学院大学）

小栗 貴弘（副大会長・作新学院大学女子短期大学部）

平野 貴大（事務局長・大妻女子大学）

小栗 香奈子（栃木県立真岡女子高等学校）

佐藤 良香（とちぎ若者サポートステーション）